

## 2011年検査結果

### **■自主基準による社内簡易検査【原料】**

2011年12月9日(金)～12月27日(火)まで、工場に入荷した全ての原料の簡易検査を行いました。  
検査した全ての原料で自然放射線量を超える線量は計測されておりません。

### **■自主基準による社内簡易検査【製品】**

2011年12月9日(金)～12月27日(火)の間に製造した全ての製品の簡易検査を行いました。  
検査した全ての製品で自然放射線量を超える線量は計測されておりません。

— \* —

### **■自主基準による社内簡易検査【原料】**

2011年12月5日(月)～12月8日(木)まで、工場に入荷した全ての原料の簡易検査を行いました。  
検査した全ての原料で自然放射線量を超える線量は計測されておりません。

### **■2011年産 大豆 社外検査**

検査対象 2011年年産大豆(11月30日(水)に先行サンプルにて提出)  
検査日時 2011年12月6日(火)  
検査機関 日本食品分析センター  
分析核種 セシウム-137、セシウム-134、ヨウ素-131  
検査方法  $\gamma$ 線スペクトロメーター(ゲルマニウム半導体検出器)法  
測定時間 1,000秒  
定量下限 20Bq/kg  
検査結果 7農場分析した核種すべて検出せず

### **■自主基準による社内簡易検査【製品】**

11月8日(火)～12月3日(土)の間に製造した全ての製品の簡易検査を行いました。  
検査した全ての製品で自然放射線量を超える線量は計測されておりません。

— \* —

### **■自主基準による社内簡易検査【原料】**

2011年11月26日～12月3日まで、工場に入荷した全ての原料の簡易検査を行いました。  
検査した全ての原料で自然放射線量を超える線量は計測されておりません。

### **■2011年産 胚芽・表皮 社外検査**

検査対象 2011年11月22日入荷の胚芽・表皮  
検査日時 2011年12月1日  
検査機関 日本食品分析センター  
分析核種 セシウム-137、セシウム-134、ヨウ素-131  
検査方法  $\gamma$ 線スペクトロメーター(ゲルマニウム半導体検出器)法  
測定時間 1,000秒  
定量下限 20Bq/kg  
検査結果 分析した核種すべて検出せず

— \* —

#### ■自主基準による社内簡易検査【原料】

2011年10月1日～11月25日まで、工場に入荷した全ての原料の簡易検査を行いました。  
検査した全ての原料で自然放射線量を超える線量は計測されておりません。

#### ■2011年産 胚芽・表皮 社外検査

検査対象 2011年10月28日入荷の胚芽・表皮  
検査日時 2011年11月4日  
検査機関 日本食品分析センター  
分析核種 セシウム-137、セシウム-134、ヨウ素-131  
検査方法  $\gamma$ 線スペクトロメーター(ゲルマニウム半導体検出器)法  
測定時間 1,000秒  
定量下限 20Bq/kg  
検査結果 分析した核種すべて検出せず

#### ■2011年産 玄米 社外検査

2011年10月11日までに収穫した2011年産玄米は、日本食品分析センターで放射線核種の分析  
を行いました。契約農家8カ所で収穫された玄米の分析結果は、全て検出せずでした。

検査対象 2011年10月までに北海道内8カ所の契約農家で収穫された玄米  
検査日時 2011年10月11日、10月13日  
検査機関 日本食品分析センター  
分析核種 セシウム-137、セシウム-134、ヨウ素-131  
検査方法  $\gamma$ 線スペクトロメーター(ゲルマニウム半導体検出器)法  
測定時間 1,000秒  
定量下限 20Bq/kg  
検査結果 8カ所とも 分析した核種すべて検出せず

